

宝塚市での再生可能エネルギー の取り組みと業務内容

宝塚市役所新エネルギー推進課

山崎 雅士

本日のお話

1. 宝塚市の取り組み
2. 日常業務の内容
3. この仕事の魅力

1. 宝塚市の取り組み

- 観光資源の豊かな住宅都市～宝塚市



宝塚歌劇場



手塚治虫記念館



清荒神

- 再生可能エネルギーの普及・推進

温暖化の防止、枯渇性資源からの依存脱却
新エネルギー推進課を創設（2012年）



⇒ 地域から再生可能エネルギーを創出するため、どのような取り組みをしているか？代表的な取り組みは..

- 環境エネルギー政策研究所(ISEP)との委託契約

アドバイザーとして包括的サポートを受ける。

環境省委託事業等、全国数十自治体の再エネ事業化支援



国内外のエネルギー事情に精通したスタッフの方々によるサポート



- (取り組み①) 市民懇談会の開催

顔の見える関係、人のつながりができたことが、連携の礎に。



再生可能エネルギーをみんなで考える懇談会の様子

ISEPスタッフのコーディネートのもと、2、3か月に1度ほどのペースで開催

- (取り組み②) 条例、ビジョンの策定

- 再生可能エネルギーの利用の推進に関する基本条例
(制定済)

制定の狙い：市の再生可能エネルギーの取り組みが一時的なものとならないよう、恒久的に裏付けること

- 宝塚エネルギー2050ビジョン (仮称)

策定の狙い：目標を掲げ、その実現にあたって取り組むべきタスクを市役所内で共有すること

- (取り組み②) 条例、ビジョンの策定

- 再生可能エネルギーの利用の推進に関する基本条例

第3条 再生可能エネルギーは、本来的に地域の共有的資源であり、主体が連携し、地域の受益に配慮して利用されるべきものとする。

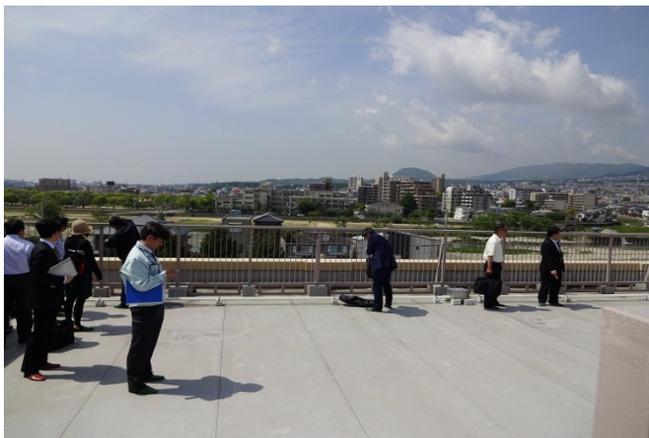
2 再生可能エネルギーの利用の推進は、地域の持続的な発展に資するよう、地域の条件に配慮して行われなければならない。

～

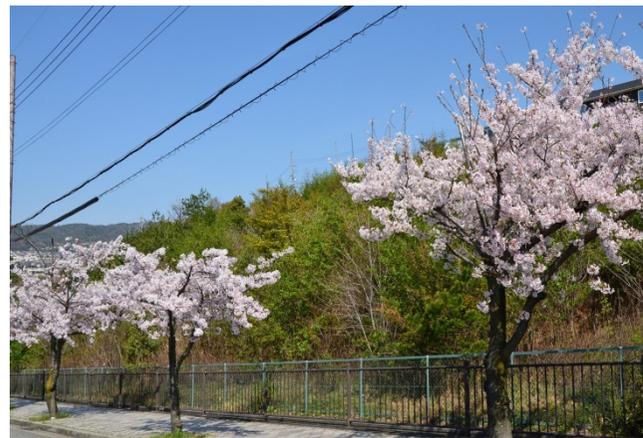
4 再生可能エネルギーの利用の推進は、地域での影響に配慮して周辺住民との十分な合意形成に努めた上で行われなければならない。

- (取り組み③) 市民発電所設置モデル事業

市民発電所を設置してもらうため、小学校の屋上、市の土地を事業者に貸与



美座小学校屋上



山手台市有地

宝塚すみれ発電を事業者に選定、合計約60kWの太陽光発電設備の年度内設置を目指す。

2. 業務内容

- 懇談会等の啓発イベントの開催



職員もワークショップに参加



気象予報士・蓬萊大介さんの講演会

- 市民団体との連携



手作りソーラーキット
をつくるワークショップ



市民発電所設置のお手伝い

• 条例の制定

総務課



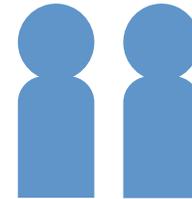
リーガル
チェック

新エネ課

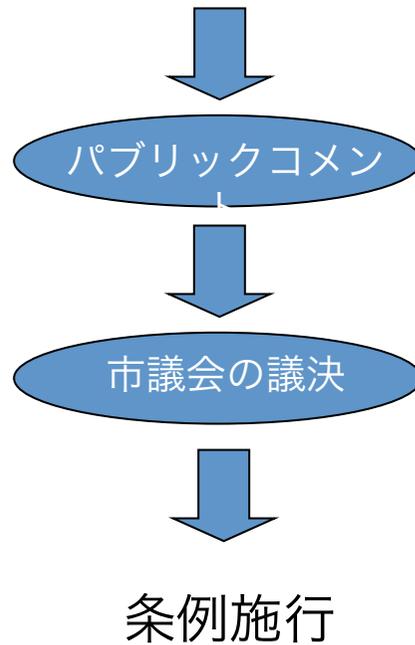


原案作成

審議会
(有識者)



丸山先生（青森で風車設置
の実績）
藤本先生（豊中での市民活動
の経験）
岡田先生（池田泉州銀行）
中川先生（新エネルギーを
すすめる宝塚の会） ..



再生可能エネルギー
推進審議会の様子

- 市民発電所設置モデル事業の運営

関係課との条件調整

事業者の選定・協定書の作成

地元の方との合意



現地見学会の様子



宝塚すみれ発電との
協定締結

• 広報誌、HP、facebook等の情報発信



広報誌 考えよう！広めよう！
新エネルギー連続シリーズ

Facebook 「宝塚市役所
新エネルギー担当」

• 視察、視察対応



静岡市、しずおか未来エネルギー株式会社の視察

- 学校、幼稚園で全量売電のための手続き

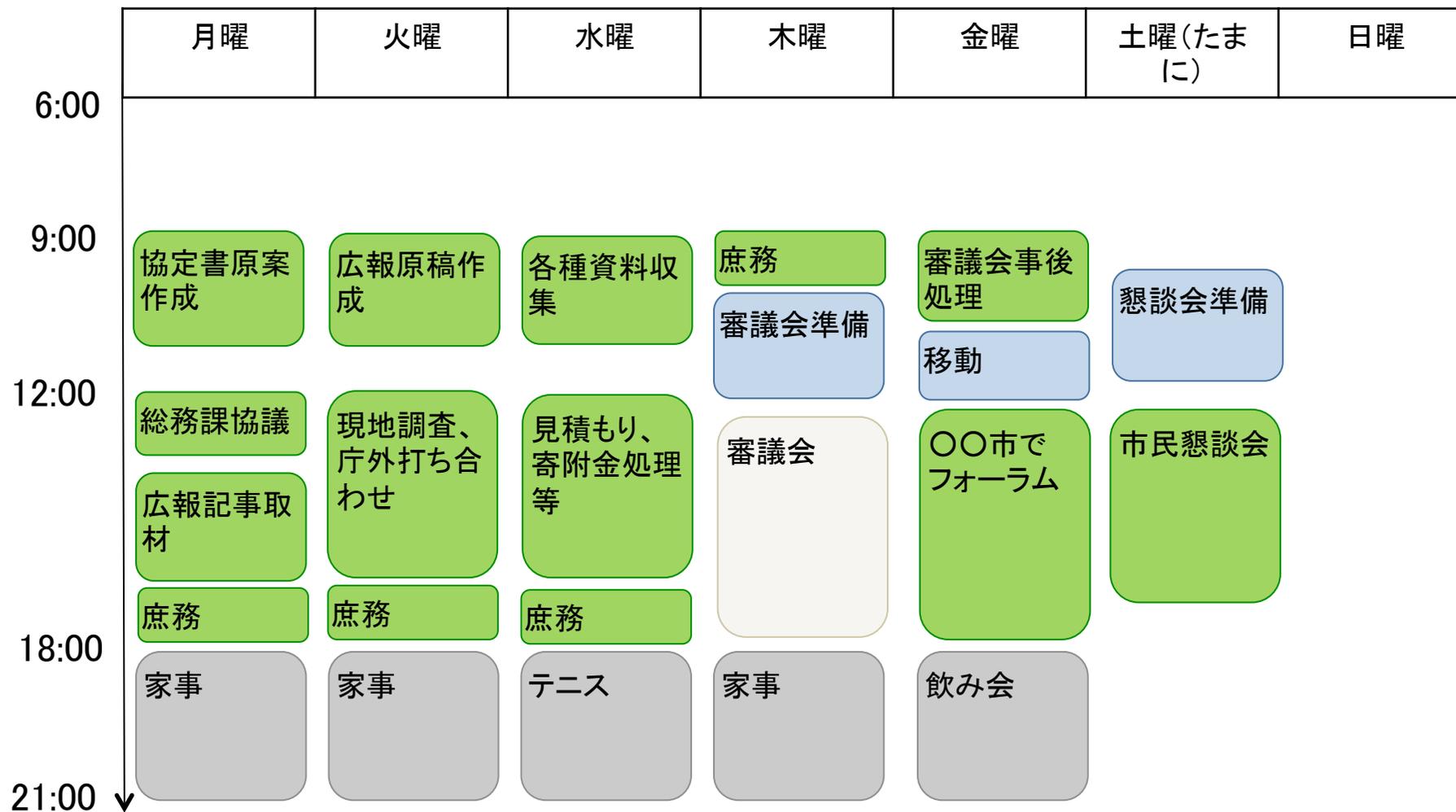
幼稚園、小中学校に設置された太陽光発電の電気を全量売電するための設備認定等の手続きを行う。



- 総合計画庁内検討会

見直し時期にある総合計画について、検討委員への現状説明、見直し協議等を行う。

一週間のスケジュールイメージ



凡例:

- 中心的業務
- 準備・移動
- 内部会議等
- プライベート

3. この仕事の魅力

- 新しい分野、成長産業であること（再エネ）

今後、ビジネスの可能性が拡大（電力システム改革、スマートシティ）

温暖化の進行により重要性が増してくること

古いしがらみが少ないこと



ニューメキシコでのNEDO実証事業

- 地域活性化の最前線で働くこと（自治体）

行政にしかできないこともある

地域活性化に取り組んでいる人たちとの交流



宝塚音楽回廊

ご清聴ありがとうございました